

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

一般質問＜個人＞発言通告書

令和6年5月28日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 伊藤真規子

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>子宮頸がん予防ワクチンについて</p> <p>子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)のキャッチアップ接種は今年度末を期限としている。2回または3回の接種が必要であり、決められた間隔をあけると半年の期間を要するため、1回目の接種を今年の9月までに打つ必要がある。無理に接種を勧めるものではないが、子宮頸がんの予防に効果が認められつつある現在、接種を希望する対象者には、このことを含め適切な情報を伝える必要がある。市の今後の周知等はどのようなか。</p>	
2	<p>不登校児童生徒への支援について</p> <p>(1) 令和6年5月より、イオンモール長久手のイオンホールに、日時を限った形のフリースクールが開設された。このフリースクール開設の経緯と今後の運営はどのようなか。</p> <p>(2) 高等学校の不登校生徒、中退者に対する市の支援はどのようなか。</p>	
3	<p>子どもの教育の機会均等と将来の可能性を広げる事業について</p> <p>(1) 本市には、経済的に恵まれていない市内小中学生の保</p>	

	<p>護者に対し、学用品費等を援助する就学援助費支給の制度がある。長久手市就学援助費事務取扱要綱第3条では、毎年支給額を定めることとなっているが、今年度は昨今の物価高をどの程度考慮した金額としているのか。</p> <p>(2) 教育の機会均等と社会に有用な人材育成のために、優秀で意欲もあるが、家庭が経済的に恵まれていない状況にある大学生や、芸術、スポーツに打ち込む学生・生徒に対する奨学金の制度を設ける考えはないか。</p> <p>(3) 中央図書館から遠い地域に住む児童生徒が、自習したり、中央図書館に貸出予約した本を受け取れる場所を増やす考えはないか。</p>	
--	---	--